

# GLOBAL MIND

GLOBAL MIND IS THE SPIRIT OF OSAKA INTERNATIONAL EDUCATIONAL INSTITUTION

大阪国際学園は、建学の精神である「全人教育」を基礎として、礼節を重んじ、世界に通じる心豊かな人間を育成します。



## 大阪国際大学・短期大学部 学長に北川教授

2011年度末で体調不良により  
辞任した倉田三郎学長の後任  
として、大学・短大学長補佐を務めてきた北  
川俊光教授(73)が理事会で選任された。任  
期は'12年4月から4年。

(略歴)  
九州大学法学部卒、ハーバード大学大学院ロースクール修了。  
東芝、九州大学教授、関西大学教授等を歴任。関西大学名誉教授。  
弁護士。'02年大阪国際学園評議員、'09年大学・短大学長補  
佐、大学院総合社会科学部研究科教授、学園コンプライアンス室長。



## 大阪国際大和田中・高校 校長に江口氏

2011年度末で任期満了により  
退任した河合章校長の後任と  
して、江口宗茂氏(52)が理事会で選任された。  
任期は'12年4月から2年。

(略歴)  
立命館大学文学部卒。関西芸術座、株式会社ウィルウェイを  
経て株式会社スクール・パートナーズを設立。教育評論家。



完成イメージ

### 巻頭 企画 GLOBAL VISION

グローバルビジョン

# 守口キャンパス 新1号館建設へ

守口キャンパスでは、1号館校舎の  
建替えを実施することになった。1号  
館は、1962(昭和37)年に建築さ  
れたもので、築50年を迎え老朽化が著  
しい状況になっている。既に校舎の東  
半分は6号館として生まれ変わってい  
るが、今回は懸案であった西半分を解  
体、新1号館としてリニューアルす  
る。大阪国際大学・短期大学の新し  
い「顔」として、学園の建学の精神で

ある「全人教育」を実践し、また「国  
際」を冠した大学・短期大学に相応し  
い、シンボリックな校舎の完成を20  
14年を目指して進めています。  
構想では、新1号館は地上6階、地  
下1階で、延床面積も約1万㎡、現在  
の1号館の約2倍となり、学生の教育  
環境やアメニティの更なる向上を図  
る。完成イメージとしては、日影規制  
の関係もあつて6号館を東西に延伸し

た建物が想定されているが、豊かな緑  
やレンガ色のタイル壁など、学園の伝  
統を継承する環境やイメージは保つ。  
なお、校舎の内容と利用については、  
新たに発足した「守口キャンパス新1  
号館建設委員会(委員長 朝日嗣雄理  
事・経営企画室長)」において検討を  
進めることになる。

今後、現1号館取壊しに向け準備を  
進め、本館、2号館、5号館、6号館  
等に、現1号館にある教室や教員の研  
究室等を移設するための改修工事を実  
施することになるが、同キャンパスに  
通学する学生や隣接する幼稚園の園児  
らに対してはもちろん、近隣住民の皆  
様の安全面に関しては最大限の注意を  
払いながら作業を進める。

(学園経営企画室 課長 生山 隆浩)

## 快晴の下、大阪国際会議場で入学宣誓式 大阪国際大学・短期大学部入学式

2012年度の大阪国際大学と短期  
大学部の入学宣誓式が4月2日午後1  
時半から、大阪市北区の大阪国際会議  
場メインホールで開かれた。昨年に

続く同会議場を使用している開催で、  
新入生と保護者約2千人が新たなス  
タートに臨んだ。新入生は大学院13  
人、大学702人、短期大学部30



新入生を激励する北川学長(4月2日、大阪国際会議場)

1人と留学生別科  
14人の計1030  
人。外は少し肌寒  
さがあつたもの  
の快晴で、ロビー  
には、海外協定校  
がある13カ国の国  
旗と日の丸が掲げ  
られ、国際大のイ  
メージを描き出し  
ていた。

日の丸とOIU  
の学園旗が飾られ  
たステージには大  
学、短大の教職員  
と学園の役員ら来  
賓が並び、「君が  
代」斉唱で式が始  
まった。

各学部と短大、  
大学院、留学生別  
科の代表7人が  
ステージに上がり、  
新入生全員を  
代表して現代社会  
学部の高宮未栄哉  
さんが「グローバ

ルマインドの精神に鑑み、世界の平和  
と人類の幸せに貢献できるようにがんば  
る」と宣誓した。4月に就任したば  
かりの北川俊光学長は、富士山の裾野  
の広さを例にあげながら、「4年間で  
専門知識や教養を深め、多くの経験を  
積んで、問題を解決する力をつけてく  
ださい」と激励。奥田吾朗理事長は、  
これからは国際社会で活躍する機会が  
増えることを強調したうえで、「頭と身  
体を働かせて、国際人としての第一歩  
を踏み出そう」と祝辞を述べた。

第二部では、大学、短大と大和田  
中・高校、滝井高校合同の吹奏楽メン  
バーが朝倉洋短期大学部部長の指揮で  
堀田庸元作曲の「ライヴリー アヴェ  
ニュー」を演奏、門出を祝った。

枚方キャンパス学友会長の茂木勇  
太さん(現代社会学部)と守口キャン  
パス学友会長の橋川寛之さん(国際コ  
ミュニケーション学部)が、クラブや  
ボランティア活動など幅広い活躍の場  
があることを紹介、新入生の参加を欲  
迎した。卒業生でビジョンメカネ社長  
の安東晃一さんと大阪市立大和川中学  
校教諭の若松佑輔さんがビデオメッ  
セージで激励。提携校であるニュー  
ジーランドのクライストチャーチ・ポ  
リテクニク工科大学長Kay Gi  
lesさんの祝辞が国際色を描き出し  
た。このあと、学歌「新鮮な旅人」と  
キャンパスイメージソング「夢が咲く  
木」が、キャンパスライフの映像が流  
れる中で紹介された。

### CONTENTS

- 2面 国際交流
- 3面 地域連携
- 4面 活躍名鑑
- 5面 教員ニュース
- 6面 入試トピックス
- 7面 就職トピックス



7面 「卒業生たちはいま」  
日本マイクロソフトで  
技術サポートに携わる  
若狭 充さん

### 独白

大阪国際学園  
理事長 奥田吾朗

### いのちの重み

「早まらないで」という見  
出しで、昨年の自殺者が14年  
続けて3万人を超えた、とい  
う記事が新聞に出ていた。  
3万という数字がどれほど  
多いか。その一人ひとりかど  
んな思いで、命を絶つたのか  
つかめないが、その重さは、  
ずっしりとのしかかってくる。  
残念ながら、本学園でも  
その犠牲者はあつた。

東日本大震災で命を落と  
した人と行方が分らない人  
は、1年が経った時点で、1  
万9131人という。それぞ  
れの人の人生を考えると、そ  
の無念さは図り知れない。

命が尊いのは、それが、大  
自然からの贈りものだからだ  
と、生命科学者の村上和雄さ  
んから聞いたことがある。私  
たちは、命を与えられ、生か  
されている。その命を大切に  
したい。私の命、そして、草  
木を含めたすべての命を。

日々の出来事で、どんなに  
辛いことや苦しいことがあつ  
ても、震災の犠牲者の無念さ  
を思えば乗り越えられる。命  
があれば、いくらでもがんばっ  
ていける。それが、生かされ  
ている人間の義務であり、礼  
節だろう。生かされているこ  
とに感謝し、みんな、がんば  
ろうよ。

# 貴重な体験、実りある成果

3月15日〜22日の8日間で開催されたゴールドコースト(オーストラリア)研修より、7人の学生が無事帰国しました。

この研修は、学年の早いうちに海外のスポーツ事情、文化に触れたい、日本のスポーツ施設やインストラクターの指導法などを研究することで、その後の学業や就



## オーストラリア研修から帰国 スポーツ行動学科の7人

### 指導方法や施設利用し 参加者の声 様々な施設利用し

ゴールドコースト研修に 参加して  
ゴールドコーストにあるスポーツセンターで、ヨガやピラティスなど様々なエクササイズを体験し、空いた時間にはジムやプールで体を動かしました。日本とは違ったハードなエクササイズや筋力トレーニングの技術を学んだことをはじめとして、日本では味わえない空間と習慣、現地の人の優しさや親切さをまさに実感しました。また、通訳の人も付いていたので、十分に理解したうえで、興味を持って楽しんで実践することができました。

職活動をスムーズに進めることを目的に実施しています。今回の実習先のオーストラリア・ゴールドコースト・スポーツセンターは、地域のスポーツセンターとして、住民の健康づくりからトップアスリートのトレーニングまで幅広く利用できる施設となっており、スポーツ医学センター、アクアティックセンター、スタジアムなど多用途に利用できる施設を併設しています。

研修中はセンター内の宿泊施設に宿泊し、午前中はトレーニングエクササイズのコース、午後からはセンター内の様々な施設を利用しての研修が行われました。現地のチューターとの交流を深めながら、英語漬け+スポーツ三昧の研修を行うことができました。(人間科学部スポーツ行動学科 教授 徳原 康彦)

## 奥田政三教育・研究基金 来來へはばたく奨学生

### 長年の夢を実現 充実の留学生活

河本 茜さん



留学生の友だちと集まり、楽しく過ごしたひととき。手前右が河本さん

「奥田政三教育・研究基金」は、海外の提携校に留学する大学、高校生へ奨学金を給付するなど、学園における教育・研究の国際交流に成果をあげ続け、今年26年目になる。これまで奨学金を受けた学生、生徒は1000人を超え、今年も奨学生たちは、大きな成長をとげている。

大学国際コミュニケーション学部 3年次生 協定校 中国・遼寧師範大学に交換留学中(11年9月〜12年7月) 「中国で長期留学」。それは高校生の時から夢でした。私は中学生の時から中国語に興味を持ち、勉強を始めました。高校時代には2度の上海留学を経験し、それまでの独学ではわからなかったたくさんのお話を学ぶことができ、いつしか大

### 海外IT企業で 真剣勝負の研修

安井 大士さん  
人間科学部人間健康科学科 3年次生

このような素晴らしい日々を支えてくださっている奥田政三教育・研究基金に大変感謝しております。たくさんのお出会い、経験に感謝しながら残りの留学生生活を過ごしていきたいと思っています。



慣れない仕事にも全力。笑顔で研修にはげむ安井さん(左)

COMPUTER ZONEというIT関係会社で2週間企業研修を体験しました。仕事内容は、パソコンやPC機器などの商品画像をパソコンで編集したり、ホームページに商品情報をアッ

## 父といる気持ちに…

### 大学、初のホームビジット制度

留学生16人 9家庭で“日本”体験



受入れファミリーと、さあこれから「タコ焼き」作り

ホームビジット制度は、日帰りで留学生に一般家庭の生活を通して日本文化への理解をより一層深めてもらうことを目的と

ら大人まで沢山のひとと交流ができたことに満足しています。どんなことにも挑戦することが大切であることを忘れず、人との出会いを大切に、世界に目を向けて沢山のことにチャレンジしていかうと思います。(人間科学部スポーツ行動学科 3年次生 南條 早紀)

大林大学校 韓国

## 22人が来阪、日本語研修

### 守口キャンパス 草の根交流育む

韓国の大林大学校は、世界的なオートバイメーカーであるDaelim Motor傘下の教育財団が運営する4年制大学と短期大学である。機械系、ホテル経営・ホスピタリティ系の学科

また、受け入れ家庭の感想の中には「この一日で世界のことすべてがわかる訳ではありませんが、世界には色々な国があり、多くの人が住んでいることは子供も感じとってくれたと思います」と、自分の子供に幼少から国際性を身につけて欲しいという思いが、感じられる内容もあり好評だった。

岸田 佳美

谷口 勝造

## 大学留学生紹介 本学への留学生たち

国際大では、さまざまな国の留学生が学び、在学学生たちにとっても異文化を学ぶいい機会となっています。卒業後は、国際大で学んだグローバルマインドを糧に、母国と日本の架け橋となって活躍してくれることでしょう。そんな留学生たちの中から今号では7人を紹介します。(コメント ①日本で学びたいこと、やってみたいこと ②将来の夢や目標 ③趣味・特技 ④自己PRやひとこと)

ビジネス学部経済ファイナンス学科3年次生(サウジアラビア) BAKER, YASER ABDULLAH M (ベーカー ヤセー アブドゥラ M)

①世界の経済学について学びたい ②まだ決めていません ③買い物、サッカー、テレビゲーム ④みんなでがんばりましょう!

現代社会学部情報デザイン学科4年次生(中国) 曹 臻 (ソウ シン)

①日本語をレベルアップしたい、日本の文化と社会をもっと知りたい ②大学の先生になりたい、そして自分のバカバカさも聞かせたい ③中国ミュージックとアニメが大好き。料理と英会話が好きです ④留学生活は時々つらいけど、楽しいこと多いと思います。ここにいる時間をもっと大切にしたい

国際コミュニケーション学部国際コミュニケーション学科3年次生(ベトナム) Ly An Sang (リ アン サーン)

①日本人の精神を学びたい、ビジネスマンとして日本で働いてみたい。また日本一周の旅をしたい ②旅行、スポーツ ③アクティブな人と言われます。友達を作ることが大好きで、いろいろな人と友達になりたいと思っています。皆さん、友達になりましょう

枚方留学生別科(韓国) 韓 セミ (カン セミ)

①せっかく日本にきたので、日本語だけでなく日本でしか感じられない日本の文化を学びたい ②日本の大学院に進学し、日本の歴史や文化について研究したい ③一人で時間を過ごすのが好きで、日頃は家でジグソーパズルをしたり、本を読んだりしています

ビジネス学部経済ファイナンス学科4年次生(ベトナム) DO THI THUY TIEN (ドティ トワイティエン)

①敵戦した日本が経済復興し世界語話者国になった。その精神を身につけたい。日本料理を勉強したい。料理は国際交流には一番短い道だから ②国際関連で周りから認められる経営者になりたい ③趣味は写真撮影 ④寂しさもありますが、言葉の壁を超えて積極的に周りの人と交流するようにしています

守口留学生別科(トルコ) BURCU TEKIN (ブルジュ・テキン)

①いろんな所へ行きいろんな経験をしたい。日本料理を勉強したい。料理は国際交流には一番短い道だから ②国際関連で周りから認められる経営者になりたい ③趣味は写真撮影 ④寂しさもありますが、言葉の壁を超えて積極的に周りの人と交流するようにしています

国際コミュニケーション学部国際コミュニケーション学科2年次生(台湾) 李 如雅 (リ ユヤ)

①今学期に国内旅行業務取扱管理者の試験を受けたので、日本の地理、観光法規について学びたい ②ガイドになりたいです。台湾や中国から来た人たちに日本のよい所を紹介したい ③旅行が好きで、特に風景のいい所や歴史がある所に興味があります

# 地域協働センター発足

## 共創人づくり 全人教育を探究

大学・短大

大学・短大の地域協働センターが、昨年10月、様々な地域の課題解決の支援や地域文化振興を担いつつ、本学の教育的価値を向上させる事を目的として組織化されました。

本学の調査(2011年度)では、42件の地域連携(協力・研究等を含む)事業が、学生・教職員の努力で展開されてきました。そのことを踏まえ、さらに地域を育て、自らも育て、本学の建学の精神である「全人教育」の探求、深化を各種事業を通じて、具体化させていくことをセンターの役割として位置づけています。

## 枚方、寝屋川と

### 大学・短大 連携協定結ぶ

大学・短大と枚方体育協会は、3月6日に地域連携協定を締結いたしました。

枚方体育協会は、1947年(昭和22年)に結成。2010年には、スポーツ団体では、全国で初めての公益財団法人に認定され、地域スポーツ振興の中核的な役割を果たしています。

協定を結ぶ事により公式に、地域貢献活動の支援を通じて学生の社会的育成(教育・実践・研究調査等)を活性化させ「スポーツ基本法」に基づく地域社会創設に協働する事ができると考えられます。

また、4月27日には、寝屋川市と学園とが、地域全体の教育向上を図るとともに、学生の若い力をまちづくりに活かすなど、地域の活性化、人材育成を目的とした、包括連携協定を結びました。これも、様々な連携活動を行ってきたが、協定締結により、ますます組織的・継続的な取り組みが活発になることを期待します。

# 学生の方、高い評価 受賞相次ぐ

学生たちが、地域の課題を地域の人々とともに考え、解決策を模索し、様々な形で提案や実行してきた地域協働の取り組みが、相次いで賞を受賞した。

## 地域協働への取り組み

大学が研究成果や人材を地域に役立てる「地域貢献度」について、日本経済新聞社産業地域研究所が全国731の大学を対象に調査をした日経グローバル「全国大学の地域貢献度ランキング」で、本学は大阪府内の私立大学で第2位にランクインしており、これまでの熱意と努力が実を結びつつある。

## 「ひと・まち・であう」プロジェクト 独創性・優秀賞

今年で第6回目を迎えることになった「全国大学まちづくり政策フォーラム(東京田辺)」(3大学9チームが参加・3月4日(6日)において、現代社会学部法律政策学科を中心とする「ひと・まち・であう」プロジェクトメンバーが、日頃の活動・研究成果をもとに、京都府京田辺市に対する政策提言を行い、見事、総合2位にあたる優秀賞を受賞した。テーマは「絆で育む地域防災-KTB421」(指導教員 同学科田中 優准教授。現地京田辺におけるフィールドワークやヒアリング調査を重ね、「自助」「共助」の地域防災力を伸ばすには、日頃からのイベントなどを通じ、自治会ごとに楽しみながら取り組んでいくことが一番の近道」という独創的かつ実現可能な提案と、高い評価を受けた。

## 地域連携の取り組み

2011年11月～2012年3月

- 11月 大・短 陸上競技部、駅伝上位入賞を目指す大久保小学校児童に「朝練」でボランティア
- 大・短 ワンダーフォーゲル部、天の川大清掃に8年連続参加
- 滝井 幼稚園 幼児保育進学コース「たきいふれあいまつり」
- 滝井 トドラーデー
- 大 学 「滝井 女神の花通り」キレイ完成記念イベント「第5回目まちかどコンサート」
- 大 学 スポーツ行動学科、門真市シルバー人材センター主催健康体力テストをサポート
- 大・短 枚方体育協会「こどもフェスティバル」に学生ボランティア参加
- 大和田中高 吹奏楽部「東公民館祭」「ほのほのキッズ&グランパジャズコンベンション」に参加
- 12月 大 学 「ひと・まち・であう」、南山城南職員研修会で講演
- 滝井 軽音楽部、豊仁小学校クリスマス会にて演奏
- 大 学 「市民がつくる映像祭典2011ひらかた」で、被災地ボランティア学生が活動発表
- 滝井 大 学 クリスマスイルミネーション点灯イベント
- 大・短 大阪市「人権フォーラム」"つながり"-human and heart->において、被災地ボランティア活動の写真展及び活動報告
- 大 学 被災地復興支援をテーマにイルミネーション点灯式
- 大・短 枚方体育協会協働「こどものスポーツ教室」修了式。子ども延べ800人、学生ボランティア300人が参加
- 滝井 吹奏楽部、病院や支援学校でクリスマスコンサート
- 1月 大 学 地域住民と「ひと・まち・であう」がワークショップを開催
- 大 学 陸上競技部、卒業生が赴任している中学・高校と合同練習会
- 2月 大 学 兵庫県の市町職員研修に「ひと・まち・であう」参加
- 大・短 ボランティア活動研究会、北河内の障がい者施設等メンバーが集う「春をよぶみんなのコンサート」に参加
- 3月 大 学 枚方市「平和の日」に学生ボランティア参加
- 大 学 「コミュニティ・シンポジウム」に「ひと・まち・であう」参加
- 大 学 ～これからの若い世代に期待する地域活動～
- 大 学 「ひと・まち・であう」、被災地で学童保育のボランティア

スクールバスプロジェクト 運行へ奮闘・奨励賞

1月には「日本の次代を担う若者の人材育成」を目標に、斬新で情熱あふれるビジネスプランを競う「2011キャンパスベンチャーグランプリ」大阪エリアにおいて、本学の「スクールバスプロジェクト」チームが約300の応募の中から、15倍の難関を突破し、最終審査で奨励賞を受賞した。

昨年11月に「職場や地域社会で活躍するために必要な基礎的な力」として経済産業省が提唱する「社会人基礎力」を競う社会人基礎力育成グランプリ近畿地区予選大会に応募した「一枚方スマイルプロジェクト」と「スクールバスプロジェクト」のチームは、いずれも奨励賞を受賞した。

## 地域協働センター2012 開設記念シンポジウム開催

テーマ「大学と地域のあらたな絆」  
—全人的成長をめざして—  
日時：7月14日(土)13時30分～  
主催：大阪国際大学・学生会・クラブ等  
内容：実践口頭発表・パネル討議・ポスター発表  
開催場所：枚方キャンパス  
同日オープンキャンパス開催  
詳細は公式サイトをご覧ください

## 枚方スマイル・スクールバス プロジェクト 産地消など奨励賞

若者の人材育成」を目標に、斬新で情熱あふれるビジネスプランを競う「2011キャンパスベンチャーグランプリ」大阪エリアにおいて、本学の「スクールバスプロジェクト」チームが約300の応募の中から、15倍の難関を突破し、最終審査で奨励賞を受賞した。

放送部の地域防災ラジオドラマコンテストでも奨励賞

2月には放送部が制作・放送した作品が第2回地域防災ラジオドラマコンテストで奨励賞を獲得した。

「朝市」プロジェクトでは、大学が「市」の会場となる場を提供し、地元の生産者(農家や個人商店)が地域の方々に対して、収穫した野菜やこだわりの品を売ることが出来る仕組みを

## 「朝市」最高700人 後輩に引き継ぐ 貴重な体験に感謝

「朝市」プロジェクトでは、大学が「市」の会場となる場を提供し、地元の生産者(農家や個人商店)が地域の方々に対して、収穫した野菜やこだわりの品を売ることが出来る仕組みを

## 「ひと味違う」健康教室 参加者の満足度も高く

平成10年度から近隣の方を中心に、一般市民対象に実施されている健康教室も14回目を数え、本年度は、2月17日から3月23日までの毎週金曜日、全6回、守口キャンパスで実施されました。

参加者は31人で、内容は、従来の体力測定に基づく運動プログラムから、人間科学部人間健康科学科の黒川清教授による健康講話、伊藤知子教授による調理実習、スポーツ行動学科の高見彰教授によるリクリエーション、西岡ゆかり准教授による栄養指導、新村由恵講師による運動指導(2回)という多彩なものに変更しました。

最終日に行なった参加者に対するアンケート(回答数24)では、健康教室全体を通しての満足度は、「期待以上に満足」11人、「期待通り満足」9人、「どちらかといえば満足」4人、「やや不満」0人という結果で、個々の内容に対しても、それぞれ好評をいただいているため、今後にも、本年度のプログラムを、さらに充実させていく予定です。



人間科学部長 藤本 雅彦



過去最多の来場で盛りあがった第7回目の朝市会場

## スポーツでも地域連携 心豊かな社会づくりへ

大学・短大

2月8日には、「新春走ろうかい」は、枚方ハーフマラソンに学生1300人が協力した。淀川河川敷で、枚方体育協会が主催して実施された同大会運営に、産学連携ミニプロジェクト、陸上競技部、サッカー部、ボランティア研究会などがマラソンの先導隊や最後尾などのサポートに関わった。当日は、「アースマラソン」の間寛平さんが声援を送る中、過去最多の6,028人が淀川沿いを力いっぱい駆け抜けた。

展を遂げています。農家や個人商店の開拓には苦勞もありましたが、「朝市」に参加された地域の方々から掛けていただいた温かい言葉が、何よりの励みになりました。在学生に貴重な体験をさせていたただけたことに感謝しています。

人間科学部心理コミュニケーション学科12年卒 高岡 麻美、山本 みき



「スマイル&ヴォイス」このコーナーでは、スポーツや文化活動、資格取得、様々な課外活動で成果をあげた学生・生徒たちの喜びの声を紹介する。

### 将来、自分の事務所を持つ

#### 行政書士試験 現役で合格

桑畑文昭さん 大学現代社会学部法律政策学科12年卒  
▽4年次生の11月、行政書士試験に2度目の受験で見事合格した。伏見工業高校出身。



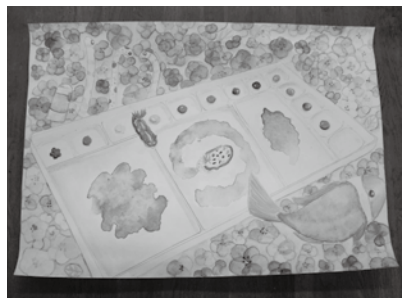
「行政書士を目指したのは、ゼミの中山実郎先生に勧められたことと、大学のインターンシップで行政書士事務所勤務した。伏見工業高校出身。」

#### 全大阪幼年美術展 晴れて特選に

上野加奈子さん 大和田高校1年生 美術部



▽今年2月、大和田中学3年生の時に第48回全大阪幼年美術展で特選を受賞。出品1499点のうち特選は18点のみ。全日本学生美術展佳作・入選歴あり。



特選に選ばれた上野さんの作品「うみパレット」

### いろいろな生き物描きたい

卒業後は、行政書士事務所勤務します。将来は、自分の事務所を設立し、国際大卒業生として入管ビザなど国際的な業務に携わりたい。工業高校で将来の仕事を迷っていた自分ですが、この大学に入ったことよって道が開け、本当に来てよかったと思います。」

## ボランテニアと選手で大活躍

### 国際親善女子車椅子バスケット大会

#### 15人、観客誘導などで運営支援

2012国際親善女子車椅子バスケットボール大阪大会が、2月16日から18日まで大阪市中央体育館で行われました。参加チームは日本、オーストラリア、カナダ、中国の4カ国で、3日間約10000人の観客が観戦し、オーストラリアチームの優勝で幕を閉じました。

この大会は毎年開催され、障がい者スポーツの理解を促す活動として、学生たちの活躍する場となっています。今回も15人が外国チームの担当をはじめ、受付、会場への観客誘導などの役割をこなし大会運営を支えました。

参加した学生たちは「日本選手と外国選手のプレーに対する意識の違いを感じた」「外国チーム担当となり、海外の障がい者スポーツの背景を知ることができた」などの感想の通り、国際的な舞台で、日頃の学びを実践する機会を得て、非常に貴重な経験ができました。

### 被災地に元気と勇気

#### 東日本チャリティーコンサート 演奏や募金活動

滝井・大和田高 軽音楽系クラブ

3月11日、滝井高校軽音楽部と大和田高校フォークソング部は、大阪南港咲洲の大阪府庁舎1F フェスバ、及びATCを会場とした東日本支援チャリティーコンサートに参加しました。

これは、高校生による東日本への支援をテーマに、関西を中心とする高校の軽音楽系クラブが、音楽を通して被災地に元気と勇気を送るコンサートです。大震災以降、6回目のコンサートでしたが、この日は出演者が

1年前の悲しみを胸に、心をこめて演奏する特別な日でもありました。14時46分には3会場の出演者と観客が心を一つにして黙祷し、ご冥福をお祈りしました。

被災地からは宮城県古川黎明高校軽音楽部も参加し、心の架け橋を繋ぐこともできました。また、滝井高校軽音楽部は、チャリティースタッフとして、募金のグッズ作りから、会場案内、募金活動もお手伝いさせ



東日本の復興を願い演奏する滝井高校軽音楽部

### クラブ活動

(別記事掲載は省略。敬称略)

#### 大学・短大

女子テニス部  
・2011年度関西女子1部リーグ アシスト王 棧敷良子  
・12賞およびベストディフェンス賞 足立ちなみ  
・ベスト12 賞 柴裕子  
・大和田高校 バレーボール部 監督 才崎 哲次

#### 大和田高卒の立川さん

全国公募で選ばれ 大阪府教育委員に

大阪府が初めて全国公募した府教育委員に、大和田高校卒業生の立川さおりさんが選ばれ、2月23日に就任した。委員6人のうち1人が、公募され、122人の応募者の中から、立川さんが選ばれた。

立川さんは、府立高のキャリアアドバイザー、財団法人大阪労働協会チーフコーディネーターなどを歴任。任期は4年間。

### 学園ニュース

2011年11月〜2012年3月

- 11月 大和田高 1年校外学習
- 大和田中 秋の遠足
- 滝井高 国際科「英語活語ワークシヨップ」
- 滝井高 体育コース「ストレッチングとコアコンディショニング」
- 滝井高 看護コース「看護特別授業」
- 大和田 バスケットボール部、大阪EYESA来校
- 短大 「観光ビジネス実務総論」で講演「サ・リッツ・カールトンの極意を学ぶ」
- 短大 ライフデザイン総合学科「セミナーII」日本文化理解のためのフィールドワーク
- 大学 前愛媛県知事の加戸守行氏(客員教授) 特別講義
- 短大 「観光ビジネス実務総論」ラ・スイート神戸ハーバーランド」研修
- 滝井高 カナダ交換留学生2人來校
- 大学 電子科技大学中山学院(中国広東省)学長一行來学
- 大・短 英語エッセイコンテスト入賞者決定
- 大・短 第24回国際シンポジウム「これからの日本経済と関西経済の役割」
- 大・短 田の部員がごひらかたに出演
- 滝井高 吹奏楽部、ウイーンフィルハーモニー管弦楽団「トロント」演奏会
- 大学 「FOEIC試験&クリスマスパリティー開催
- 大学 「就職に強い大学」に本学掲載
- 幼稚園 短大ライフデザイン総合学科栄養士コースの学生たちが給食管理実習で食事提供
- 大学 公開講座「子どもと情報メディア」
- 大・短 インターナショナルデー(中国)
- 大和田中 3年沖繩研修
- 大・短 留学生交流バス旅行で有馬温泉・神戸に日帰り旅行
- 大和田中 1・2年 スケート講習
- 大学 経済ファイナンス学科「野村証券による金融教育講座」開講
- 滝井高 カルタ会
- 大学 日本語教員アシスタント研修事前オリエンテーションで、「JCN」元青年海外協力隊による授業
- 大学 国際コースの中村浩子さん、京都国際マンガミュージアム広報として産

# 多様な課題に挑み、逞しく成長

## 子どもの成長見守る

### 雰囲気作りの必要性痛感

第7回「学生チャレンジ制度—Challenge The Global Mind—」に採択された6件の企画について、それぞれ学生たちは、果敢に挑戦してきた。2月の報告会では、その夢や想いなどを

国際的子育て支援の展開  
〜築き合う未来〜

Endless Connection Osaka (ECO) 代表 ヴジネス学部 経営デザイン学科12年卒 下元 啓大

## 第7回 学生チャレンジ制度 採択企画の3報告

熱く語った。東日本大震災への支援、世界の恵まれない人たちに目を向けたもの、大学を思う気持ちなど、学生たちは、世界や地域の課題に取り組み、一層たくましく成長した。報告の中から3組を紹介する。

2月12日枚方キャンパスにおいて、子育て応援イベント第2回「親子ふれあいフェスタin枚方」を大学周辺地域で根付きつつある「朝市」OIUマーケットと同時開催しました。両イベントの弱点を補い合う形で前回は遥かに超える延べ1200人もの人にご参加頂きました。

この企画を通して、行政が提供する子育て支援サービスと保護者の方々が求める子育て支援内容に少しギャップがあることが分かりました。また、身近な子育て支援として、今回のようなイベントやついでに広場などを通じて、人とつながりが育

まれる機会が重要であることも感じました。このように地域で子どもの成長を見守る雰囲気作りの必要性を強く感じるイベントとなりました。

## カフェでの収益金は ベトナムの孤児院に

CaFaiti 〜その一杯が世界を変える〜

代表 人間科学部人間健康科学科4年次生 笹井 峰広

CaFaiti 〜その一杯が世界を変える〜では、フェアトレード(適正な報酬での取引)制度の認知度の向上と制度の理解をより深めていただくため活動しました。具体的には、学内にてカフェを営業しフェアトレード製品を利用したコーヒーや紅茶やチョコプレート

カフエで得た収益金は、コーヒーの生産が盛んであり、フェアトレード制度を利用し

さらに、イベントの継続実施のために、企業や地方公共団体の方々に支援協力の渉外活動を行ってまいりました。大変難しい課題でしたが、結果として私たち自身のコミュニケーション能力の向上や社会の慣習を知る有意義な機会となりました。

支援金にすることにし、ホンバン国際大学と協力し障がい児施設や孤児院に寄付をいたしました。

作品はC言語などのコンピュータ言語を使って作成されたシューティングゲームやロールプレイングゲーム。監督、脚本、主演と学生自ら何役もこなして作成した短編映画。3次元コンピュータグラフィックなどを駆使して作成したアニメーション映画。学生が自主的に作成した美術館のポスターなど

## 作品づくりの面白さ 後輩たちに語り継ぐ

△同窓会特別賞▽ 情報デザイン学科1期生による「卒業制作展示会」

代表 現代社会学部情報デザイン学科12年卒 森 千紗

情報デザイン学科1期生による「卒業制作展示会」

ものもの展の開催は、情報デザイン学科の学生にとって、コンテンツ制作の厳しさや作品への取り組み姿勢を改めて見直す機会となりました。しかし一方で、作品づくりのおもしろさも後輩たちに伝えられたのではないかと感じています。

## ネイティブによる英語学習 ゲームや絵本で楽しく

大和田幼稚園

幼稚園では、週に1回英語教育を行っています。3歳児は、1回10分程度の時間です。(4歳児20分間、5歳児25分間)ネイティブの先生が各保育室で一緒に歌を歌ったり、ゲームをしたり、カードや絵本を使っ

ネイティブの先生にすっかり慣れ親しみ、楽しく学習

英語「教育」というのを重点にするのではなく、たとえ週に10分でも外国の方とのふれあいを通じて、遊びの中で英語や外国の文化に興味、関心をもつことが大切です。

## 大和田幼稚園

簡単な会話をしたりします。またクリスマス、ハロウィンなどには、変装して来てくださる子どもたちも大喜びです。

入園当初は英語の先生を見て驚くなど、いつもと違う雰囲気

大人も、また教師自身も必要のことだと考えています。

## 学びウォッチング

### 学生たちは どんな成長をみせてくれるか



## オリジナルな表現技術を身につける

現代社会学部情報デザイン学科 「ビジュアル表現技術」 森友 令子 講師

私たちの日常生活は視覚情報で満ちあふれている。思いっくだけでも、絵画、小説、テレビ、映画、CG(コンピュータグラフィックス)、インターネット、新聞、雑誌、漫画……、とさまざまなメディアに囲まれている。デザインの対象は、目に入ってくるすべてのものといつても過言ではない。そして、すべてのデザインに目的や役割がある。

現代社会学部情報デザイン学科の3年生に開講されている「ビジュアル表現技術」では、伝えるべき情報を視覚情報として、いかに正しく、わかりやすく、魅力的に第三者に伝えたいのかを軸として、より良いデザインができるよう、デザインの基礎知識と技術を学んでいる。「15回と限られた時間しかありませんが、さまざまな課題を通して、

デザインの基礎となる知識や技術を身につけて欲しいと思っています。芸術工学博士号を持ち、広告デザインの仕事に携わってきた森友令子先生の言葉だ。

この授業の最初の課題を見せてもらった。A3サイズのマップ制作である。自宅から大学までのルート地図だが、四つの条件がつく。一つ目が、各自テーマを設定すること。二つ目が、コンパクトに折りたたむこと。ただし、例で示された折り方は

使用できない。三つ目は、折りたたんでも広げても、楽しくてわかりやすく、実際に持ち運びたくなるようなものを作る。そして、四つ目が、どこかでみたような作品や、雑で汚い作品は評価対象としない、である。たとえ課題でも、真剣に取り組んでもらいたいという森友先生の思いがそこにある。

この課題で、学生たちは、テーマ設定をはじめ、持ち運ぶためのデザイン、見ていると楽しくわかりやすい地図のデザインと、実践的にデザインのいろはを身につけていく。過去の作品には、スイーツ巡り、ガソリンスタンド便利帳、花名所、病院紹介などがあったという。

学生たちは、これからのさまざまな課題と向き合いながら、デザインの知識や技術だけでなく、モノづくりの心構えや姿勢を学んでゆくの



で次第に先生にも少しずつ親しみを感じ、楽しむようになって

1月	2月	3月
経新聞に登場 大学 法律政策学科卒業生講演会 大和田高 カルタ大会 短大 幼児保育学科「音楽コース定期演奏会」 大和田中 テレ朝日「ミュージックステーション」Birth Bar Stage」参加 大和田中 2年 道德授業外部講師を招き国際問題に関する講演 大学 卒業生の青砥菜由さん、毎日放送「ちんぷいぶい」カンボジア特集出演 大学 経営デザイン学科 松田孝一教授、7世紀モンゴルの墓に「高松塚」似の壁画を確認 大学 経営デザイン学科「リサーチプロジェクト」審査結果発表「グランプリ岡田昌大さん 滝井高 マラソン大会 大学 卒業生発表会 大和田中 2・3年総合「ミュージカル」 大学 スポーツ行動学科 スキー実習 キー実習 滝井高 吹奏楽コース定期演奏会 大学 「前田純孝賞」学生短歌コンクールで国際コミック賞 1 城崎雪乃さん新温泉町教育長賞、同 楠田大樹さん神戸新聞社賞 短大 幼児保育学科音楽コース卒業演奏会 短大 ライフデザイン総合学科 久木久美子准教授のゼミナールが大阪電気通信大学の「包丁上達にメトロノーム効果」の実験に協力 大和田中 1・2年ドッジボール大会 大和田高 卒業生の立川さおりさん、大阪府教育委員に就任 大学 法律政策学科「政策ミニコンベン」 滝井高 3年生テーパーマナー講習会 滝井高 軽音楽部卒業ライブ 大・短 人権教育センター学習会「ソーシャルメディアにおける人権」 大学 卒業生の根本孝思さん、新刊「THE QUIZ 寄生生物」[THE QUIZ(コミック版)]図書館に献本 大・短 トルコ・エルジェス大学「日本文化の日」で日本語教員アシスタント派遣 学生が日本文化を紹介 大和田高 美術部卒業制作展「四人四色」 滝井高 ニューサウンドコンサート 大和田中 1・2年球技大会 大和田中 スキー実習	代表 人間科学部人間健康科学科4年次生 笹井 峰広 CaFaiti 〜その一杯が世界を変える〜 代表 現代社会学部情報デザイン学科12年卒 森 千紗 情報デザイン学科1期生による「卒業制作展示会」 代表 現代社会学部情報デザイン学科12年卒 森 千紗 情報デザイン学科1期生による「卒業制作展示会」	大和田幼稚園 ネイティブによる英語学習 ゲームや絵本で楽しく

# 志願者減も 本学第一志望者際立つ

## 大学・短大12年度の入試報告

平成24年度入試は景気の影響が見えない状況の中、受験人口の減少、厳しい経済環境による国立大学志向の強まりに加えて、2012年度も学科改組、新たな入試方式導入などの改革を実施した大

学が多く見られ、本学も前年度比約15%の志願者減となった。一方、合格し入学する者の割合は、合格者の90%を超えており、本学を第一志望として入学を希望する受験生の多さが数字的に際立ったといえる。

平成25年度入試からは、これまで国際交流課が所掌していた留学生別科生の募集を入試・広報部が担当することとなり、継続性のある募集活動に力を入れていく方針である。平成25年度

入試においても、受験生と直接接する機会を重要視した学生募集に取り組んでいこうと考えている。  
 (入試・広報部 課長 片山 進)

### 学科・入試・下宿…留学相談 シャトルバス運行も

#### 大学・短大

大学・短大は6月16日を皮切りに、夏のオープンキャンパスが実施されます。イベントとしては、学科相談、入試相談、留学相談、下宿・寮相談、ミニ講義、ランチバイキング(無料)などを用意しています。



## さあ! 学園知るチャンス

また、主要駅から本学へのシャトルバス、枚方キャンパス1守口キャンパス間のシャトルバスも運行する予定なので、ぜひお越しください。

#### 滝井高

### クラブや特色ある科・コース体験授業

滝井高校では「滝井フェスタ(文化祭)」「オープンスクール」



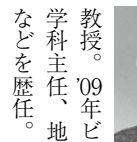
昨年の授業見学会の様子(滝井高校)

### 名誉教授就任

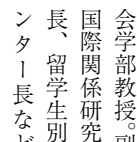
(2012年4月1日付)



倉田 三郎  
 名誉教授  
 '09年4月大学・短大校長・ビジネス学部教授・学園理事に就任。会計学の教育研究に努めるとともに大学・学園の行政に貢



世戸 俊男  
 名誉教授  
 '98年人間科学部助教授。'02年同



山本 勇次  
 名誉教授  
 '93年政経学部教授。'08年現代社



滝本 襄  
 名誉教授  
 '75年短大英文科講師。'91年同校

#### 大和田高

### 手作り花火体験や在校生との交流も

大和田高校の「オープンスクール」は、今年も9月15日に開催する予定です。吹奏楽部の生演奏によるオープニングで始まり、体験学習では各教科の「入試対策講座」や「クラブ体験」、「手作り花火体験」などのイベントを通じて、在校生と交流しながら、学校の雰囲気や授業を直接感じていただく楽しい企画を考えています。

#### 表現や自己の思い熱く語る

英語スピーチコンテスト 滝井高国際科

滝井高校では、国際科3学年による「第2回 英語スピーチコンテスト」を2月8日に行いました。生徒が学年ごとに予選を行い、上位4人ずつでの決勝大会でした。

#### 大和田中

### プレテストの結果 直接、受験生に助言

今年度の募集関係行事は、7月21日のオープンスクールを皮切りに、工夫を凝らした催しが目白押しです。10月27日に第1回入試説明会・プレテストを実施します。是非、受験勉強を重ねてきた成果を十分に発揮して欲しいと思います。

11月25日に第2回入試説明会・プレテストがあります。この回のプレテストの結果は約1週間後の12月2日にテスト結果返却会を実施し、直接受験生に手渡し、アドバイスをします。また同日は、受験生を対象に入試直前対策会を実施します。プレテストの結果とともに、中学校の入学試験のポイントについて解説をしたいと思っています。

### 大和田中でも全員参加のコンテスト

英語暗唱やスピーチ

大和田中学校では毎年冬に英語スピーチコンテストを実施し、今年で3回目となりました。

1年生は暗唱、2、3年生は暗唱かスピーチのどちらかを選び、冬休み明けに全員が希望する



3年生のスピーチの様子

Carl Arvidson (国際科主任)

る部門にエントリーして各クラスで予選を行います。スピーチを作るにあたっては英語で文を作るということも難しいことですが、自分の思いや考えを人に伝えるように整理するというのも難しいところではあります。

今年もスピーチのテーマは、夢やあこがれ、震災、平和など様々でしたが、自分の経験を語り、そこから言いたいことをまとめることで、苦労したようです。

日ごろから様々な物事に対する考えを持つことの大切さを実感したのではないのでしょうか。(中学校 英語科 辰巳ゆきえ)

### BOOK

◆新刊  
 国際大・短大  
 Analysis Forecasting and Its Applications  
 経営デザイン教授 石井康夫 共編 和泉出版

ネット時代の流通情報革命  
 国際科教授 宮崎哲也 共著 秀和システム

「聖地再訪 生駒の神々」  
 変わゆく大都市近郊の民俗  
 宗教 経営デザイン教授 三木 英 共著 創元社

「児童家庭福祉分析論 理論と制度を基盤として」  
 幼児保育准教授 山下智佳子 共著 学文社

「中国人と日本人—交流・友好—反発の近代史」  
 法律政策教授 大矢吉之 共著 ミネルヴァ書房

「児童家庭福祉分析論 理論と制度を基盤として」  
 幼児保育准教授 植田光子 単著 ひかりのくに

「中学校・高等学校のダンス教育 動く 見つける 創る」  
 人間健康准教授 殿谷成子 共編著 晩成書房

「コンピュータリテラシー Office2010 Excel」  
 ライフデザイン教授 多田憲孝▽非常勤講師 内藤富美子▽守口キャンパスセンター職員 山本 博 共著 日本理工出版会

「はじめて学ぶ健康・栄養系教科書シリーズ10 「調理学」  
 人間健康講師 喜多野宣子▽ライフデザイン准教授 久木久美子 共著 化学同人

「留学生受入れの手引き」  
 国際交流課職員 谷口勝浩 共著 かんぼう

「新・経営学のきょうか書」  
 国際科教授 宮崎哲也 単著 秀和システム

「国際交流センター長、留学生別科長を歴任。海外大学との交流協定や各種海外研修の立ち上げに尽力し、英語教育、国際交流に貢献した。」

### 入試イベント日程

#### ◆大学・短大

##### オープンキャンパス

- 第1回 6/16(土)※守口キャンパスのみ
- 第2回 7/14(土)・15(日)
- 第3回 8/4(土)・5(日)
- 第4回 8/25(土)
- 第5回 9/15(土)・16(日)
- 第6回 10/6(土) ※枚方キャンパスのみ
- 第7回 2013/3/23(土) ※守口キャンパスのみ

#### ◆滝井高校

- オープンスクール 8/25(土)・10/27(土) 10:00~12:00
- 滝井フェスタ(2日目) [文化祭] 9/16(日) 9:30~14:30
- 授業見学会 10/6(土)・11/17(土) 9:40~11:00, 10:40~12:00
- 科・コース体験DAY 10/20(土) 13:30~15:30
- 個別学校見学会 11/27(火)~12/21(金) ※日曜日は除く 10:00~17:30 (申し込みにより随時)
- 入試説明会 12/8(土)・12/16(日) 10:00~12:00

#### ◆大和田高校

- オープンスクール 9/15(土) 9:30~12:00
- 入試説明会 10/28(日)・11/18(日)・12/2(日) 10:00~12:00

#### ◆大和田中学

- オープンスクール 7/21(土) 10:00~
- 入試説明会・プレテスト 10/27(土) 14:00~16:30 11/25(日) 9:30~12:00
- 入試直前対策会 12/2(日) 14:00~16:00

# 採用活動の早期化と厳選化に即応

多くの企業が集まり、マイドーム大阪で開催した本学主催企業セミナー(2月24日)



23年度 大学・短大を総括 キャリアセンター

文部科学省と厚生労働省が発表した平成23年度卒業生の就職率は、1年前と比較して大学で2.6ポイント、短大で5.4ポイント上昇しており、2008年(平成20年)秋のリーマンショックより続いていた低下傾向に歯止めがかかりました。

## 内定獲得体験談

### 自ら行動し、出会いつかめ



大阪府警察 大坂国際大学 現代社会学部 西橋 喜陽 法律政策学科12年卒

「出会い」を通じて「誰かのために」という人生のキーワードが見つかった就職活動でした。就職活動を始めた3年次生の前期、自分が働く姿が想像できず「やりたい仕事」が見えませんでした。

その時、大学主催企業セミナーにおいて最初の「出会い」がありました。警備会社と自衛隊に出会い、警備に対する信念、そして「国防への誇り」や「人のために」普段から訓練し

備える姿を肌で感じたことで、「人のために」「国のために」働きたいと思うきっかけとなりました。

また、沖縄出身の私にとって、大学入学とともに「大阪との出会い」があった事を思い出し、「大阪のために」その「安全を守る」仕事をした、と思えるようになりました。これから就職活動を行うみなさん。自らが行動しなければ「出

キャリアセンターとしては、就職環境の良化・悪化に拘らず、採用活動の早期化と厳選化に対応できるように履歴書やエントリーシートへの添削、面接セミナーやグループディスカッション等の実践的なプログラムを中心に取組んでまいりました。

特に面接セミナーは、基本編と実践編2つのパートに分け、基本編ではマナーの徹底指導、実践編では想定質問で面接のポイントを習得させた結果、対応力が付いたと思います。また、実践力をつける一方、「学生と求人とのマッチング(斡旋)」をテーマに本学主催企業セミナーの開催と参加学生のフォローを強化した結果、企業セミナー参加企業への内定者は、大学生83人、短大生14人という結果になりました。

23年度は、当初内定者が伸びずに苦戦していましたが、昨年10月以降内定者が増え、今年3月卒業の大学就職決定率(※)は84.1%、短大就職決定率は95.9%となり昨年と比較して大学は横ばい、短大は大幅改善となりました。

また5月19日には、保護者向け就職説明会を開催し、来春の

## 企業セミナーを充実 求人紹介さらに強化

\*\*\* 内定の伸びに訪問の成果 \*\*\*

「学生と求人のマッチング(斡旋)」をテーマに本学主催企業セミナーの開催と参加学生のフォローを強化した結果、企業セミナー参加企業への内定者は、大学生83人、短大生14人という結果になりました。



株式会社 イデアプラス 大阪国際大学 人間科学部 心理コミュニケーション学科12年卒 岡田 晴菜

私は、3年次生の秋ごろから本格的に就職活動を始めました。最初は自分が何をしたいのか、どんな人物になりたいのか、就職活動を通して様々な世代の方と出会う中で、多くの考え方を学びました。同時に人と接することの楽しさを改めて実感し、それを軸に方向性を決めました。

そして、その頃から、積極的に他大学の学生と情報交換やお互いの就職活動について話すようになりました。同じような思

就職環境や大学・短大の就職情報の共有に努めました。今後もキャリアセンターとしては、保護者・教員・職員の連携を図り三位一体で学生支援を

### 今後の人生の大きな糧に

東日本大震災ボランティアに参加して

### 時には、無力感を感じた事も

今年3月に大学の被災地ボランティア派遣に参加しました。私にとって3回目の参加でした。主に瓦礫の撤去、分別作業や側溝の泥出し、住宅跡地の整地など、力仕事中心の活動でしたが、住民の方が再び足を運んだときに、綺麗に整地されていることで「また頑張ろう」と思っていた

3月11日、震災から一年を迎えたこの日、活動させていただいた釜石市箱崎町で、被災者の男性から「瓦礫の撤去だけがボランティアではありません。こうして箱崎の町に人が集まっているというだけで、心のケアになっ

た。一人で仮設住宅にこもってテレビを見ているだけだと、大声で叫びたくなり、どんどん孤独になっていくとおっしゃっていました。高齢者を中心に被災者の孤独化、孤独死が問題視されているなか、こうして外に出て、自分たちの姿を見て元気になることができるという

少しくも東北の役に立ちたいという気持ちは、回を増すごとに強くなると同時に、己の「無力感」も強く感じます。「もともと活動したい」という気持ちで強く、何度東北に足を運んで、精一杯活動に取り組んでも、帰阪する際にはやりきれない感じが残ります。

ボランティアに思い切っ

### 卒業生たちは



日本マイクロソフト(株) 調布技術センター 大阪国際大学 経営情報学部 経営情報学科00年卒 若狭 充さん

新卒で独立系のソフトウェア開発の会社に就職後、5年前に今の会社に転職しました。今は調布技術センターで開発者向けの技術サポートの仕事を担当しています。「サポート」と聞くと、なんとなくクレーム対応や電話番のようなイメージがあるかもしれませんが、実際はそういったイ

メージとはかけ離れた、非常にクリエイティブでやりがいのある仕事です。「こんな機能を実現したい」といったコンサルティング的な要素をもつ問い合わせもあれば、複数の条件を満たした場合にまれに問題が発生する、といった非常に難易度の高いトラブルシューティングもあり、中には米

### 「目標なくして、達成なし」胸に努力

ゆるりリソースを活用してこれらの問題を解決しなければなりません。そのためには高度な技術力、米国とやり取りするための語学力、お客様にロジカルに回答を説明できる能力など多くのものが必要になります。今の会社に採用されたのは3回目の挑戦の時でした。トップレベルの国立大学卒の人たちの中で、自分が入社することができたのは、あきらめない熱意と、1回目よりTOEICの点数が伸びているなど「成長」を見てくれたのかも知れません。英語は流暢なわけではありませんが、「日本人とだけ仕事をするのはもったいない」という思いから勉強してきました。何事も「目標なくして達成なし」を胸に、まずは目標を定めて着実に努力するようにしています。

入社して5年、まだまだ勉強の日々です。お客様に對しても社内においても、常に「相手の立場に立って考える」ことを心がけ、自分に課題を課しながら仕事に取り組んでいます。

久保 和男 大阪国際女子大学 学名譽教授 11年11月24日逝去。65年女子大家政学部助教授。短期大学部長、家政学部長、図書館長、大和田幼稚園長等を歴任し、'96年名譽教授。

四谷美和子 元 大阪国際大学 人間科学部 教授 4月30日逝去。73年女子大家政学部食物学科助手補。講師、助教等を経て'03年国際大人間科学部人間健康科学科教授。

教職員おくりやみ (大学ビジネス学部経営デザイン学科3年次生 中本 尚志) 感謝、伝え、学び、復興の手助けを継続していきたいと思

【お詫びと訂正】 前号7面 キャリアセンターから保護者のみなさまへの案内の中で、各キャンパスのメールアドレスが誤っていました。大変ご迷惑をお掛けしましたことをお詫び申し上げます。正しくは  
・枚方キャンパス E-mail: career-h@oiu.ac.jp  
・守口キャンパス E-mail: career-m@oiu.ac.jp

# 学園広報 Review

学園設置の各学校からは、印刷物やインターネットで様々な情報が発信されています。「学園広報 Review」では、それらの中からいくつかをご紹介します。



## 大学・短大

### 大学案内パンフレット『GUIDE BOOK2013』

新しい大学案内(写真右)では、冒頭、OIUで充実した学生生活を送る学生たちの「笑顔」を誌面いっぱいに掲載。また、社会で活躍する卒業生の特集を組み、彼らが如何に学生生活を過ごし、それが現在どのように活かしているかなどを伝える内容となっています。

一方、短大案内(写真左)では、各学科・コースでの学びの充実度や短大生活の楽しさを表現。ページを開いて、ぜひ本学でのキャンパスライフを思い描いてください。

## ひと

### 19歳のつもりでいます

北村 恒夫さん

67歳の大阪国際大学人間科学部2年次生

「日本のサマライ学生 200歳」。ことし2月、協定校のトルコ・エルジェス大学へ日本語教員アシスタントとして派遣された北村恒夫さんが現地の新聞で紹介された記事の見出しだ。

北村さんは、文字通りフル回転した。ホームステイ先の現地学生の家での掃除、洗濯から始まり、日本語を教えるほか、芭蕉、子規の俳句を紹介。黒田節、安来節などの民謡、茶華道、書道、剣道など日本の文化、芸能、スポーツも伝えた。テレビにも出演し、北村さんが人の3倍も動き回っていることから、この記事になった。

徳島県の高校を卒業した北村さんは、住友銀行に入り、系列のSMB C債権回収会社の西日本営業部長を最後に43年間の銀行マンの仕事を終え、62歳で定年を迎えた。

「これから何をするか」。高齢化社会にあつて、老後も人が楽しめる場をつくりたい。そのため、精神・肉体・栄養について学べる人間科学を、と人間科学部を選んだ。国際大は、いくつか見学した大学の中で、キャンパスにこみ一つ落ちていないことと、出会った人の10人中7、8人があいさつしてくれただけで決め手になった。「この環境なら気持ちよく学べる」。

AO入試で去年4月入学した。卒業後は、知り合いの医師らとともに老人が楽しめる憩いの場をつくることを計画している。学ぶにつれて学問への意欲も膨らみ、修士、博士課程への進学も視野に入ってきている。

孫ほどの年齢差のある学生たちと机を並べることについて、北村さんは、「自分は19歳のつもりでいます。高校を卒業したばかりにも挑戦し、「AKBの真似もできますよ。ついていけないのは、走りくらかいな。同学生の学生には、「青春にできることをしっかりやってほしい」。本や新聞を毎日読み、出来るだけ多くの人の話を聞く。就活も「500社くらい回る気迫を」とアドバイスする。

トルコで、明るい色のシャツを着ることを勧められた北村さんは、178センチ、82キロのがっしりした身体で、ピンクのシャツにスカーフとおしゃれだ。2つ違いの妻厚子さんと二人の娘さんは、大学で学ぶ北村さんを「がんばって」と家族ぐるみで支えているそう。



## 直言 「忠恕」の精神を持ち 智を磨き自分を磨く

ちゅうじよ

守口市長 西端 勝樹

現代において、少子高齢化や核家族化、晩婚化などにより、血縁関係・地縁関係が崩壊し、家族や社会とのコミュニケーションが希薄化するなど、他人とつながりを持たないまま暮らしている人が増えていきます。

このような社会の現状を表現したものと「無縁社会」という言葉が聞かれるようになりました。そのような中、昨年発生いたしました東日本大震災により、多くの方々や家族や地域の絆、人と人のつながりの大切さを再認識されたのではないのでしょうか。

「絆」や「つながり」が見直される今、是非皆さんに知って

いただくたいもの、それは「忠恕」の精神です。これは、孔子の言葉であり、「忠」の「忠」とは「まごころ」を、「恕」とは「思いやり」と同じ意味を成しています。

人の世で生きるために何よりも大切なものは「忠恕」の精神であり、この精神を実行しようとするには「知略」(ここでは才覚・知恵・機知といった意味)を伴わなければなりません。「知略」だけに偏り、その原動力となる「忠恕」の精神が欠けてしまうと、もはやその精神は成立せず、その逆もまた然りなのです。

これは、貴学園で掲げられています「知情意」すなわち「知性」「感情」「意志」が総合的に整った人間づくりに通じるものがあるように感じます。

すべての人がこの「忠恕」の精神を持ち、他人を思いやられることができたならば、昨今の痛ましい事件や事故は起こらないのではないのでしょうか。

そして、もうひとつ、社会人として旅立つ準備をされている皆さんに実行していただきたいことがあります。

多様化するコミュニケーション手段により情報が氾濫している今、それらを自ら取捨選択する力や身につけるためにも、不確かなものに翻弄されることなく、自己の主体性を確立し、物

事を冷静に正しく判断し、常に自己の行動に責任を持つということ。その根幹となるものがまさに「教養」であります。

これから皆さんに幾度となく訪れるチャンスを生かすため、また、限りある人生を有意義に送るためにも、日頃から学ぶ姿勢を忘れず、人の話をよく聞き、今眼前にあるものに全力投球していただきたいのです。

皆さんが、「忠恕」の精神を持ち、知を磨き、自分を磨き、尊い未来への可能性を無限に広げて、大きな夢と希望とともに歩み続けられますことを切に願っております。



281人が新たなスタートを切った 滝井高校入学式 (4月9日)

保護者に、集団生活になじめない面があるかもしれないが、と前置きし「自分の力で乗り越えられる」とあなたの子どもを信じてください。「あの時、信じてよかった」ときっと思っていただけのように保育にまい進します」と呼びかけた。

滝井高校の中田碩也校長は、「出来ない」と、自分で決め付けず、あらゆることに挑戦しよう。みなさんには大きな力があるのです」と励ました。

大和幼稚園の入園式は7日、守口キャンパス5号館1階の大講義室であった。饗庭真祐園長は保

## 幼稚園・中高校に690人入学

幼稚園から高校の入園、入学式は4月7、9日にあり、幼稚園65人、大和田中学校58人、同高校286人、滝井高校281人の計690人が学園の仲間入りをし、新たな一歩を踏み出した。

## インターナショナルメニュー

4月～(守口)

守口キャンパス食堂では、毎週金曜日にスペシャル定食として、各国料理を紹介する「インターナショナルメニュー」の提供を始めた。4/27の第1弾は韓国料理「ポッサムどんぶり」。以降「ガイ・トードどんぶり(タイ)」、「海南鶏飯(シンガポール)」など続々と各国料理紹介メニューが登場。枚方キャンパスでも実施予定。



記念すべき第1回メニュー「ポッサムどんぶり」(韓国)



滝井高校

## 小笠原流礼法 許状

「和春傳(わしゅんのでん)」授与式 (2/23)

3年間 正課の授業として小笠原流礼法を学んだ普通科の生徒たちに、小笠原流礼法 宗家本部師範 芹田菱美先生より許状が授与された。

楽しく厳しい授業を修了した生徒たちに許状が授与された



豊富な経験に裏打ちされた授業に、生徒たちは聴き入った

## 大阪ロータリークラブ出前授業 (5/17)

大阪ロータリークラブが、奉仕活動の一環として中学校で実施している「出前授業」が、大和田高校で行われた。高校生を対象としたのは今回が初めて。医学、国際社会、マスコミなど各界の第一線で活躍されている会員16人が本校を訪問。クラスごとにわかれ、それぞれの専門分野をテーマに貴重な授業を行われ、生徒たちは、真剣に耳を傾けていた。

## GLOBAL MIND イベント写真館

### 卒業 卒園 今年も学生・生徒・園児たちが、それぞれの夢を胸に 学園から巣立って行った。

#### 卒業証書・学位記授与式

3/14 (大学枚方) 3/15 (大学守口) 3/16 (短大) 枚方キャンパスでは、ビジネス学部・現代社会学部の1期生がそれぞれ156人・97人卒業し、社会へ新たな一歩を踏み出した。また、経営情報、法政経済学部で45人と大学院18人が卒業。守口キャンパスでは人間科学部348人、国際コミュニケーション学部149人、短期大学部308人が卒業した。

#### 卒業証書授与式

2/24 (滝井高校) 2/29 (大和田高校) 3/3 (大和田中学) 滝井高校は199人、大和田高校は212人、同中学は81人が卒業した。



卒業証書授与式で先聲を待ちかまえて胸上げる軽音楽部 (枚方キャンパス)

#### 幼稚園



園児一人ひとりに証書を授与

#### 保育修了証書授与式 (3/20)

63人の園児たちが、保護者や教員たちにあたたかく見守られながら卒園した。



大和田高校卒業生代表答辞

- 本誌に記載の学年、肩書き等はすべて情報収集時のもので、発行時期と異なることがあります。ご了承願います。
- 卒業生の住所等の変更、送付不要のご連絡は同窓会提携会社プリンティングサービス TEL.06(6167)1751 E-mail: info@printing-s.jp までご連絡ください。
- 卒業生以外の方の送付に関するご連絡や、本紙に関するご意見、ご感想等は学園総務課までご連絡ください。電子メールもご利用ください。

各学校の最新ニュースは公式サイトでご覧いただけます。

大阪国際学園

検索